

# JICA九州 高校生国際協力 実体験プログラム 2026

## グローバル人材を育てる参加型の「学び」

- [世界を知る] 世界の状況や国際協力の現状に気づき、理解を深める
- [SDGsを学ぶ] プログラムを通じ、理解を深め、自分たちが身近にできることを考える
- [交流] 参加者や協力隊経験者、JICA研修員との交流を通じ、国際協力にどう関わることができるかを考える
- [キャリア/生き方] 様々な生き方・経験に触れることで自分自身を見つめなおし、将来の進路選択に役立てる

### 日程・会場

8月4日(火)～5日(水)  
一泊二日

福岡県北九州市八幡東区平野2-2-1  
独立行政法人国際協力機構九州センター  
(JR鹿児島本線/八幡駅下車徒歩13分)  
TEL 093-671-6311 (代表)



### 参加条件

- 開発教育/国際理解教育、SDGs、持続可能な開発のための教育(ESD)、キャリア教育に積極的に取り組んでいる学校、または今後取り組む意欲がある学校
- 生徒・教員ともに事前・事後学習を含む全プログラムに参加可能なこと
- 生徒の保護者より参加への同意が得られること
- 生徒が過去に本プログラムに参加していないこと
- 学校長より参加の許可が得られること

### 募集数

- 九州7県から7校  
(九州圏内の国公立、私立の高等学校および高等専門学校)  
※1校につき、教員1名、生徒4名での参加とします。  
参加希望校が定数を超えた場合は、応募書類、県のバランス、新規希望校の優先等を考慮して選考します。

### 留意事項

- ・プログラム参加費は無料となります。
- ・昼食および夕食代は各自でご負担ください。(1日目の夕食は研修員との交流夕食会を予定しています) 受付時に夕食代としてお一人1,000円(予定)を各校でまとめてお支払いください。
- ・学校所在地からJICA九州までの往復交通費、宿泊費はJICA九州が負担します。
- ・お車での来場はできません。公共交通機関をご利用ください。
- ・プログラムへの参加に当たり、参加者全員、国内旅行傷害保険にご加入いただきます。同費用はJICA九州が負担します。万一事故が生じた場合、保険の給付範囲内で補償いたします。
- ・宿泊先はJICA九州宿泊棟となります。
- ・動きやすい衣服での参加をお願いします。
- ・個人都合(部活等)によるキャンセルはご遠慮ください。
- ・筆記用具、健康保険証の写し、及び緊急時の連絡先をご持参ください。



### 応募方法

JICA九州ホームページ内の「高校生国際協力実体験プログラム」のページをご確認いただき、以下の手順でお申込みください。

- ① 応募用紙をダウンロードし入力
- ② 応募フォームのリンクをクリックし、必要情報を入力後、応募用紙をアップロードして送信  
<https://www.jica.go.jp/domestic/kyushu/activities/kaihatsu/jittaikei.html>



応募フォーム

応募締切

2026年5月18日(月) 23時59分必着

2026年6月16日(火)までにメールにて選考結果を通知します

問合せ先

特定非営利活動法人 九州海外協力協会  
高校生国際協力実体験プログラム担当  
MAIL: kaihatsukyoiiku@npo-kyushu.or.jp  
TEL :092-710-5310 / FAX :092-710-5304

### 2025年度参加校実績

福岡県 九州国際大学付属高等学校  
佐賀県 佐賀県立佐賀商業高等学校  
長崎県 長崎県立上五島高等学校  
熊本県 熊本県立水俣高等学校

大分県 大分県立大分舞鶴高等学校  
宮崎県 宮崎県立延岡高等学校  
鹿児島県 鹿児島県立曾於高等学校

# JICA九州 高校生国際協力 実体験プログラム 2026

開催日 8月4日(火)～5日(水)

応募締切 5月18日(月)

世界と出会い、  
未来を創る一歩を踏み出そう！



主催：独立行政法人 国際協力機構 九州センター  
後援：福岡県教育委員会 佐賀県教育委員会 長崎県教育委員会 熊本県教育委員会  
大分県教育委員会 宮崎県教育委員会 鹿児島県教育委員会  
北九州市教育委員会 福岡市教育委員会 熊本市教育委員会

独立行政法人 国際協力機構



## こんな方にオススメ!

- ・世界の色々なことに興味がある人
- ・“探究”で国際協力を深めたい人
- ・世界の“なんで?”をもっと知りたい人
- ・海外で働く夢を持つ人/進路のヒントを探したい人
- ・同じ気持ちを持った仲間と語り合ってみたい人
- ・新しい価値観に出会いたい人

### スケジュール

#### 2026年度高校生国際協力実体験プログラム ～世界と出会い、未来を創る一歩を踏み出そう!～

5/18(月) ○ 応募締切

6/16(火) ○ 選考結果通知(メールにて通知)

6月中旬～  
各種手続き

食事(アレルギー情報)、宿泊、保険契約に必要な参加生徒及び引率教員の情報、また、交通費精算に必要な情報も併せて確認させていただきます。参加生徒保護者の参加同意書の提出もお願いしております。

6月下旬～7月上旬  
事前学習

九州各県のJICAデスクが各校で事前学習を実施します。日程調整の詳細については、各県の国際協力推進員からご連絡いたします。

8/4(火)～5(水) ○  
プログラム当日

九州各県から集まった生徒と共に、右記プログラムを実施します。2日間全日程にご参加ください。

8月中旬～  
事後学習

例年の参加校は、プログラム終了後に学校行事や各地の国際協力・国際交流イベント等で、本プログラムの成果を発表しています。また、JICA九州が実施している開発教育/国際理解教育支援事業の活用や各県JICAデスクとの連携も推奨しています。

#### JICAとは? (ジャイカ)

JICA(国際協力機構)は、日本政府による開発途上国へのODA(政府開発援助)の中核を担う組織です



#### JICA 海外協力隊って?

JICAが実施する海外ボランティア派遣制度です。開発途上国で現地の人たちと生活を共にし、貧困や環境など、その国の抱える課題に取り組めます



#### JICA九州とは?

JICAの九州における国際協力の拠点です。開発途上国から日本の技術を学びに来た人たちのための研修施設もあります



### 事後学習

- 例) ・国際協力出前講座の利用  
・JICAの研修員交流プログラムの利用  
・文化祭にて本プログラムの参加体験の発表  
・プログラムで実施した異文化理解ワークショップを同学年生徒に紹介・実施 など

#### 各県のJICAデスク (国際協力推進員) のご紹介



### 事前学習

各県の国際協力推進員が参加校で事前学習を実施します。実体験プログラムへの参加前に「国際協力」について国際協力推進員と一緒に考えてみましょう!

### プログラム例(2025年度プログラムより)

#### 8/4(火) DAY1

- 11:00 ・開会式  
・参加校の紹介  
・アイスブレイク  
— 昼食 —  
・国際協力模擬体験①  
・JICA研修員との交流  
・国際協力模擬体験②  
— 休憩 —  
・夕食交流会(JICA研修員と一緒に)  
20:00 1日目終了



#### 8/5(水) DAY2

- 9:00 ・国際協力模擬体験③  
— 昼食 —  
・活動計画発表  
・全体振り返り  
・閉会式  
16:00 終了・解散



### <過去の参加者の声>

(アンケートより一部紹介)

国際的な課題について考えることは学校だけでは限界があり、JICAというプロフェッショナルの環境下でしかできない経験だった。(生徒)

同じ高校生だけでなく、文化も言語も異なるJICA研修員との交流を通して、リアリティのある計画づくりを体験できたのが新鮮で、とても満足度の高い2日間でした。(生徒)

生徒たちの成長が想像以上だった。たった1泊2日だが、出発前と参加後の表情と目の輝きは大きく違った。(教員)

